

平野区に、南部の拠点 2館誕生

大阪市立の施設が、今年平野区に2館オープンしました。
市内各所に整備がすすめられている「女性いきいきセンター」と老人保健施設の南部館として、平野区だけではなく、市内南部地域の拠点となります。

大阪市内では、女性の社会参加と自立のための活動拠点として市内に五ヶ所「女性いきいきセンター」(愛称・クレオ大阪)の整備を進めています。北、西に続き南部の拠点として、今春三月に「クレオ大阪南」が当区にオープンしました。「クレオ大阪」では、全館が「こころ・からだ・くらしの健康」を共通のテーマに、女性のかかえる身近な問題に積極的に取り組みます。また、クレオ大阪南独自のテーマとして「地域社会と福祉」を掲げ、ぬくもりある地域社会のあり方を考えるための拠点として、情報発信や交流の場の提供などさまざまな事業を行っていきます。



明るい雰囲気の受付と、情報・図書コーナー

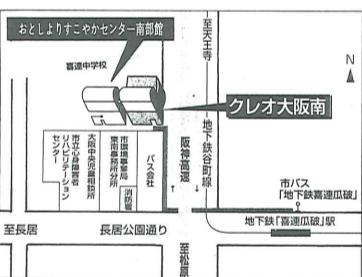
施設は、講演会やコンサートのできる三九六席のホールをはじめ、作品展示などに利用できるギャラリー、会議室、和室、音楽やダンスのできる多目的室、クラフト・調理室などがあり、また、子育て中の方にも館の催しに参加していただけるよう、保育室も設けています。館の事業としては、これらの施設の貸出のほか、各種セミナー・講座の開催や女性のための相談、図書・ビデオの貸出などを実施していきます。「クレオ」とはラテン語で「創造」という意味です。男性も女性もそれぞれの創造のために、積極的に館をご活用ください。

老人保健施設は、在宅生活へ向けてのリハビリを中心とした施設であるため、原則として概ね三ヶ月程度の短期入所とし、できるだけ早い家庭への復帰を目標としています。「おとしよりすこやかセンター」では、入所による支援のほか、通所によるデイケアや一時的に入所していたサービスも行います。建物は一階にリハビリテーション室、浴室、デイケアの食堂などがあります。二階、三階が入所者の療養空間になっており、各部屋にトイレ、洗面台が設置されています。また、建物の中心は吹き抜けの中庭になっており、明るく、ぬくもりのある雰囲気が各階に広がっています。



ぬくもりのあるダイニングで、みんなでゲームを。

医療と生活の両面から、暖かいケアサービスを通して、また家庭や地域との連携を密にしながら、お年寄りの自立意欲を高めていくことを、館の運営理念としています。



区社協だより
ひらめ
社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会
〒547 大阪市平野区背戸口3丁目8番19号
平野区役所内
☎06-702-3331

HIRANO
おながいの 人権守りつ
すみい社会

大阪市立老人保健施設 おとしよりすこやか センター南部館

病状が安定し、入院による治療は必要としないが、在宅で暮らすには不安があるという七十歳以上の方または障害をお持ちの六五歳以上の方を対象に、家庭的な雰囲気で、リハビリテーション・看護・介護を中心とした医療ケアと日常生活サービスを実施することにより、お年寄りの自立を支援して家庭への復帰を目指す、病院と家庭との中間に位置づけられる施設です。

情報満載☆みんな集まれ! 暮らしのくふうフェスティバル

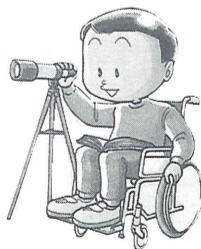
～第3回平野区福祉機器展～

と き：平成8年10月18日(金)、19日(土)
と ころ：コミュニティプラザ平野(平野区民センター)

長吉出戸5-3-58

- 内容(予定)：
●福祉機器の展示紹介 ●体験コーナー
●福祉サービスの紹介 ●映画上映
●健康チェック ●バザー、模擬店 など
●各種相談

(*後日、班回覧等でお知らせします。)



- ▶今年で第3回目を迎える「暮らしのくふうフェスティバル」。
 - ▶昨年は延べ800人以上の参加があり、にぎやかに。
 - ▶さまざまな福祉機器、介護用品を手にとってみたり、使ってみたり。
 - ▶今年も、福祉機器の展示はもちろんのこと、より豊かな暮らしのために、役立つ情報を。
 - ▶福祉に関する情報を得る場や交流の場に。また、子どもたちも遊びながら体験をする場に。
- ◎どなたでもご参加いただけます。お気軽にお越しください。



「暮らしのくふう」募集

あなたの「元気のもと」「ストレス解消法」「生活の知恵」「 motto」としていること」など、毎日の暮らしのなかで、工夫していることや心掛けていることなどを教えてください。ユニークなもの、なるほどと思われるものをフェスティバルにおいて紹介します。採用させていただいた方には記念品をさしあげます。どんどんご応募ください。

《応募方法》 ハガキにあなたの「暮らしのくふう」を概ね50字以内でお書きいただき、住所、氏名、電話番号、性別、年齢を明記のうえ下記へお送りください。締切は8月末日。なお、ご応募いただいたハガキはお返しできませんのでご了承ください。

応募先 ☎547 大阪市平野区背戸口3-8-19
平野区役所内
社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会

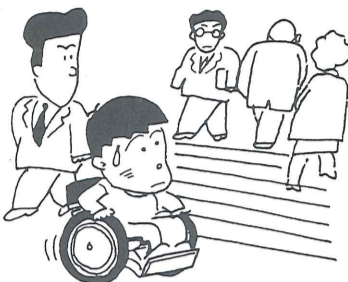
地下鉄3駅が、より便利に

エレベーター・エスカレーター設置

大阪市では「ひとにやさしいまちづくり」の一環として、市営地下鉄各駅のエレベーター・エスカレーター設置をすすめています。この度、平野区内の三駅に設置が予定されています。

区役所の最寄り駅である大阪市営地下鉄「平野」駅には、これまで地上へ続くエレベーター、エスカレーターがなく、そのため車いすでの利用が困難で、やむを得ずバスを利用していただ方も多かったようです。

「平野」駅に設置されるのは、ホームから改札までのエレベーターと、改札から地上へのエスカレーターで、現在工事がすすめられています。



ターが、新設されます。

平成八年度末には、三駅の工事が完了する予定です。これらが完成すれば、既にエレベーターが設置されている「喜連瓜破」駅を含め、区内の全ての地下鉄の駅において、ホームから地上まで、エレベーターかエスカレーターが利用できるようになります。

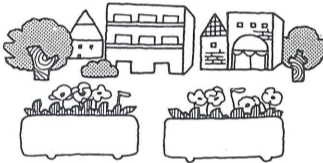
「ひとにやさしいまちづくり」には、これら施設の充実とともに、ひとりひとりの思いやりが大切です。駅や町で困っている様子の人を見かけたら、「どうしましたか?」「何かお手伝いしましょうか?」とまず声をかけてみてください。みなさんのあたたかいご協力を願います。

「区在宅サービスセンター」

建設予定

在宅福祉の拠点として、「平野区在宅サービスセンター」建設の計画が進められており、今年度着工、平成九年度末オープンとの予定になっています。

大阪市高齢者保健福祉計画に基づいて、平成十一年度を目標に「地域在宅サービスセンター」の整備が進められています。「地域在宅サービスセンター」は、区レベルにおく拠点施設(区在宅サービスセンター)と中学校区単位とする施設(地域在宅サービスステーション)で構成し、相互に連携を図りながら活動してまいります。



募集中

賛助会員

社会福祉協議会は、各種補助金や共同募金配分金、寄付金等と、会員会費によって運営しています。

平成八年五月末現在、賛助会員は、個人会員二六〇名、法人会員九八社です。ご協力ありがとうございます。

第5回全国ボランティアフェスティバル大阪開催

とき：平成8年9月21日(土) 22日(日)
ところ：大阪城ホール
大阪城公園 太陽の広場
大阪ビジネスパーク(OBP)ほか

全国ボランティアフェスティバル大阪は、「挑戦と創造」「自由と多様性」「であいとふれあい」を基本姿勢とし、さまざまなプログラムを通じて、ボランティア活動への理解と参加をアピールし、全国でボランティア活動がさらに広がっていくことを目指して開催されます。



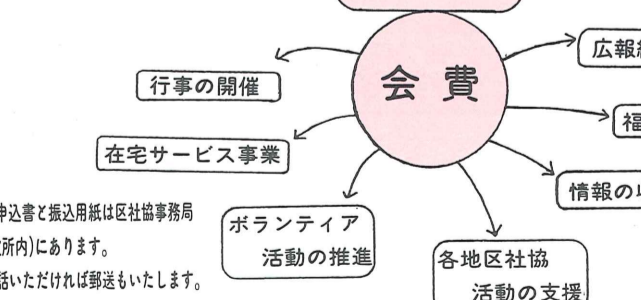
ボランティア活動のさまざまな形の提案や、もっと身近に感じてもらえるためのプログラムがたくさん用意されています。

「区在宅サービスセンター」は平野公設市場跡地(平野東二丁目一番)に老人短期入所施設との複合施設として七階建て建設され、一、四階が区在宅サービスセンターとなります。運営は(社福)大阪市平野区社会福祉協議会が担い、おもに次のような事業を展開しながら、区の拠点としての機能を果していきます。

- 在宅介護支援センター
- デイサービス
- ホームヘルプサービス
- 訪問入浴サービス
- 食事サービス
- ボランティア・ビューロー
- 訪問看護ステーション
- 機能訓練

「平野区在宅サービスセンター」は、区レベルにおく拠点施設(区在宅サービスセンター)と中学校区単位とする施設(地域在宅サービスステーション)で構成し、相互に連携を図りながら活動してまいります。

年会費
◎個人会員
1口……1,000円
◎法人会員
1口……10,000円
※ただし、口数に制限はありません。

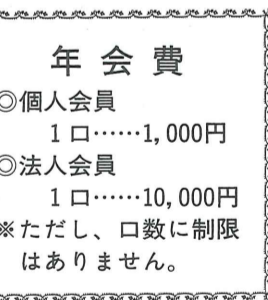


より多くの方にご入会いただきたく、常時入会受付をしていますので、皆様のご協力をお願いいたします。

ごぞんじですか
使用済み切手の行き先と目的!
みなさんのご家庭や、お勤め先にある使用済みの古切手は、さまざまな活動に役立てられています。

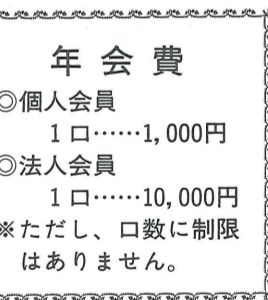
古切手によって得られた資金は、いろいろなボランティア活動に使われています。

古切手を集めてもどうしていいかわからない、送りたい先がわからない、などの思



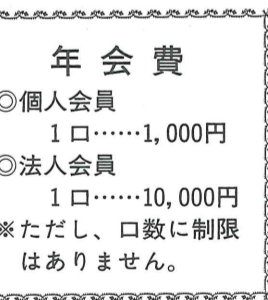
平野区では、ボランティア・グループ「綿の会」の皆さんが月二回、大阪市平野区老人福祉センターにおいて、寄せられた切手整理をして、日本キリスト教海外医療協力会へ送る活動を続けています。

ご家庭で、職場で、集めてみませんか。



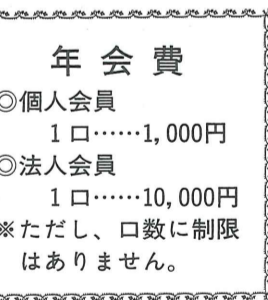
ランティア団体の活動資金や、地域福祉資金の積立、また海外の、医療事情に恵まれない地域(バングラデイシユ、ネパール、カンボジアなど)への医師や看護婦の派遣などに使われます。ほんの少しの気持ちで寄り集まって、大きな力になります。誰にでもできる、身近なボランティア活動ではないでしょうか。

平野区老人福祉センター(加美鞍作一―二―二六または平野区社協(背戸口三―八―一九 平野区役所内)までお持ちいただくと、送っていただければ、綿の会の皆さんのご協力を得て、取り扱っている団体へ送らせていただきます。



録音テープ貸出
視聴覚障害者の方や、小さい文字が読みづらいという方を対象に本誌「区社協だより」の録音テープを貸し出しています。朗読ボランティア・グループの方に録音していただき、お送りします。

貸出期間は一月、利用料は無料です。ご希望の方は平野区ボランティア・ビューロー(☎七〇五―八二〇〇)へお電話でお申し込みください。



五ミリ残して切る

いをお持ちの方もおられることでしょうか。

つなぎ合う手と手

ボランティア
ビュローだより

平成7年度 ビュロー事業の様子 (H. 7. 4. 1 ~ H. 8. 3. 31)

◇登録ボランティアの人数は? (H. 8. 3 月末現在)

◆個人登録のボランティア.....204名

(内、平成7年度の登録者は、77名)

◆ボランティアグループ.....14グループ

《個人登録ボランティアの男女別・年齢別状況》

	男性	女性	合計
10代	2名	1名	3名
20代	7名	24名	31名
30代	4名	17名	21名
40代	8名	30名	38名
50代	8名	57名	65名
60代	12名	25名	37名
70代	5名	4名	9名
合計	46名	158名	204名

◇1年間の相談件数は?

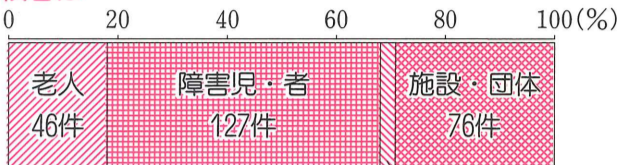
ボランティア活動希望に関する相談件数	79件
ボランティア援助依頼に関する相談件数	203件
その他一般相談件数	282件
合計	564件

◎ボランティアの延べ活動人数 (1年間)3,682人になります。

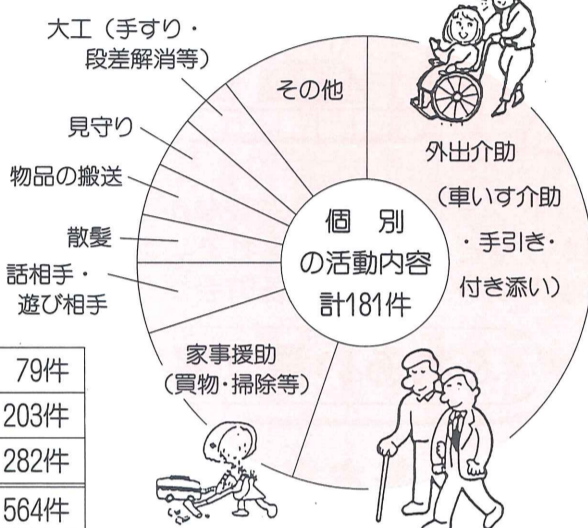
◇ボランティア活動の内容は?.....257件内

(前期より継続件数54件を含む)

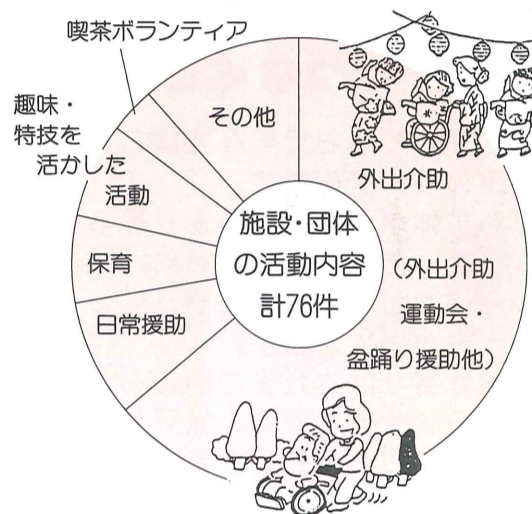
◆依頼者は.....



◆個別の活動内容は.....



◆施設・団体の活動内容は.....



わたしとボランティア

登録ボランティアから

M・K

きました。

私が直接ボランティアに参加するようになったのは、去年の春からです。それまでは、いつも心の中で何か自分にも出来ることがないかと思っはいたのですが、なかなかキツカケがなく、阪神大震災の時も、その前の雲仙普賢岳の時も、ただ食い入るようにテレビの画面を見ていただけでした。私も何かしたい。その思いが大きくなってきていたある日、ボランティア・ビュローの主催するボランティア・スクールに参加してみることになりました。回を重ねるたびにボランティアとは、自分が相手にしてあげるといった上から下を見るようなものではなく、お互いを取り合い、いたわり合うという、本来私たちが親や子・友人・その他のさまざまな人や物に対して常に心の中にある優しさをほんの少し出すだけで限りなく広がって行くものではないかと思うようになってきました。

実際にビュローで紹介していただいた、障害をもつ三歳の男の子の家へ週に一度行くようになって一年が過ぎました。毎週月曜日に会えるかわいらしいその子には、ボランティアという形で知り合ったのに、今では、その子のお母さんもおばあちゃんとも親しい友達のようなです。いつも明るくかわいい「ありがとう」の言葉を聞くたびに、自分にも出来ることがあるんだ。参加して良かったと思えます。

それにしてもボランティアと言うのは、人の為に少しでも何か役に立とうと思っはしているつもりが、結局は自分の為になつていのだと思ひ知らされてならないのです。なぜなら、私がボランティアの勉強を始めて一年半が過ぎた時に、

「石の上にも三年」とはよく言ったものです。三年たつて「ボランティア」の入り口がやっと見えてきたように思ひます。

「自分出来ることを無理せずに」をモットーに、今後もボランティアを続けて行きたいと考えています。自分の為にも.....



ボランティア・スクールの実習で、自信をつけて活動へ...



H・T

ボランティア活動を行うようになって、三年余りが過ぎ、振り返ってみるといろいろなことがありました。反省することや納得したり、うれしかったり、やればやる程に奥深く、おもしろいものだと感じます。

この三年間、私にとって生活の変化、意識の変化、自分自身の心の動きまでもが少しずつではありますが、

あなたもボランティアをしませんか!

♥ ボランティアに関するご相談は、ボランティア・ビュローまで...



○場所: 区役所1階
○開所: 月~金曜日
○電話: 705-8200 (FAX共)



登録ボランティアとハンディをもつ方との交流会も開催。

母が脳梗塞で左半身不随になりました。その母の「介護をする」ということをいろいろな方向から考え、決断出来たこと、また介護を落ち着いて少しずつ進めてこられたことは、ボランティアで学んだことが役に立っていると思ひます。

その後、母本人も焦らずにリハビリを続けてくれていられるおかげで、とても良い方に向かい、今では、食事の支度と入浴、外出以外はほとんど自分のことは出来るようになり、私が今までしていたボランティア活動も続けられるようになりました。

ぬくもりのまち

平野区をめざして

テーマは『ふれあい』

☆ 平成8年度ネットワーク活動の目標 ☆

年をとってもいきいきと安心して暮らせる町づくりをめざして、連合町会ごとに活動してきた地区ネットワーク委員会。今年は、さらに地域全体の取り組みへと発展することを願って、各委員会のもと町会単位の協力組織づくりに取り組みます。



豊かな長寿社会をめざして

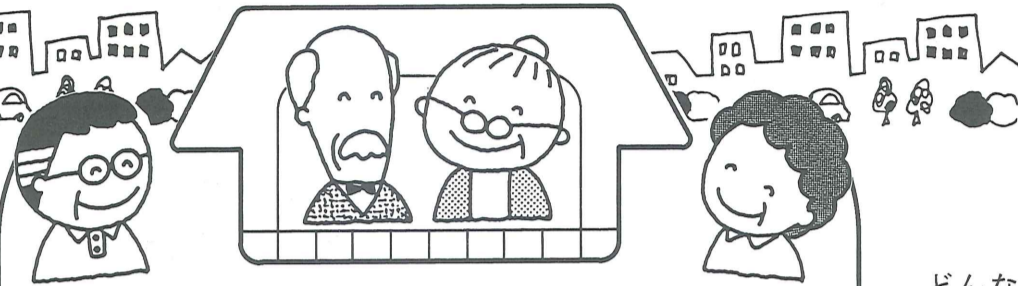
ぬくもりネットワーク

平野区役所区民室
高齢化社会対策担当
☎702-3331

一番の役割は お年寄りと地域を つなぐこと

ご高齢でもお元気な方はむしろ町のリーダーです。でも、体が弱ったりひとり暮らしになったり、しだいに地域から遠ざかり、閉じこもってしまう方が出てきます。

お年寄りはこれまで地域を支えて来られた方々です。見守り、声かけなどちょっとしたふれあいで安心をお届けし閉じこもりを防ぐことができます。



ネットワーク委員と協力しながら、日常の見守りや声かけなどきめ細かなふれあい活動を推進します。ネットワーク委員会で各町会から募集します。

ふれあい員（協力組織）

基本単位は町会

広い平野区では、町会によって住環境や世帯構成など活動の条件がかなり異なります。大切なのは人と人との交流です。日常のおつき合いで互いの顔を知っている町会を単位とすることで、地域の実態に合った活動が生まれると考えました。

どんな問題でも早期発見が大切です。サービスを利用することで、住みなれた家で暮らせる方が大勢います。お年寄りとサービスを結ぶパイプ役をお願いします。

関係機関とのパイプ役も



あなたのまちの相談窓口 『ネットワーク事務所』

(月～金/午前10時～午後4時)

地区	場所	電話
平野	平野東会館	791-6662
平野西	平野西会館	796-4678
新平野西	新平野西老人憩の家	701-2420
平野南	平野南老人憩の家	705-7100
喜連	喜連地域集会所	797-7038
喜連西	喜連西老人憩の家	705-2700
喜連東	喜連東老人憩の家	797-9600
長吉東部	長吉東部会館	706-8431
長吉六反	六反会館憩の家	701-8818
長吉西部	長吉西部憩の家	701-7655
瓜破	瓜破老人憩の家	702-5600
瓜破西	瓜破西老人憩の家	790-2240
瓜破東	瓜破東老人憩の家	700-3321
瓜破北	府営瓜破住宅	705-8500
加美	加美老人憩の家	793-5215
加美南部	加美南部老人憩の家	792-1093
加美北	加美北老人憩の家	796-3955
加美東	加美東老人憩の家	792-3321

(H8.5.1現在:18地区)

ネットワーク委員会

ネットワークの意味は網細工。いろいろな立場の人や機関が網の目(ネット)のように手をつなぎ、協力しあい、地域での高齢者の生活を支援して行くという目的から、活動の中心となる組織をネットワーク委員会と名付けました。

ネットワーク活動

『ネットワーク委員会がやってくれる活動』ではありません。自分自身が年をとったときに、安心していきいきと暮らせる町を考え、そこに住む人・働く人それぞれの立場で参加する町づくりです。

ネットワーク委員は各委員の経験と知識を寄せ合い、必要な取り組みや方法を考え、住民の皆さんの協力を求めて行きます。

ノーマライゼーション

心身の不自由や高齢などにより生活に障害がある人も、共に暮らす社会があたりまえの社会であり、その権利や欲求が障害のない人と同様に、自然に充たされるのが当

かいせつ

閉じこもり症候群

然だという考え方です。誰もが年をとり、何らかの障害を持ちます。ネットワーク活動は、自分自身の将来のための町づくりです。

一日中家の中に閉じこもり、近所付き合いや社会との関わりを持たずにいると、運動機能や生活意欲が低下し、ひいては寝たきりにつながることもあります。

心を社会に向け、家庭や地域での活動に積極的に加わることが大切です。地域で高齢者の経験や知識を生かせる場づくりができれば何よりです。

寝かせきり老人

寝たきりは寝かせきりから作られます。心身の働きは使われないとすぐ低下します。特に高齢になると、一週間寝込んだだけで筋肉が衰え、関節がかたまり、立ちくらみがおきるなどして、起き上がる意欲がなくなり、そのまま寝たきりになる危険が大きいのです。行き過ぎた介護や必要以上の安静は寝たきりのもとです。